

中間ダクトファン工事説明書

1室～3室用（強弱仕様）
品番：TK-265T3L

高須産業株式会社

安全上のご注意 必ずお守りください

2412D

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使いかたをしたとき生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示（例）で区分し説明しています。



△ 記号は、「警告」「注意」を促す内容があることを告げるものです。
図の中には具体的な注意内容（左図の場合は一般的な注意）が描かれています。



⊘ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
図の中には具体的な禁止内容（左図の場合は一般的な禁止）が描かれています。



❗ 記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を告げるものです。
図の中には具体的な強制内容（左図の場合は一般的な強制）が描かれています。

警告

■仕様変更・改造は絶対にしない



火災・感電・けがの原因になります。

分解禁止

■メタルラス、ワイヤラス、または金属板張りの木造造営物に金属製ダクトを貫通する場合、メタルラス、ワイヤラス、金属板と接触しないように取り付ける



漏電した場合、火災の原因になります。
（電気設備技術基準第182号）

■アース（D種接地工事）を確実に取り付ける



故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

禁止

■内釜式風呂を設置した浴室に取り付けけない



排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすことがあります。

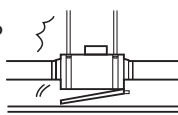
禁止

注意

■本体の取付工事は十分強度のあるところを選んで確実に行う



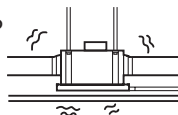
落下によりけがをする恐れがあります。



■部品は確実に取り付ける



落下によりけがをする恐れがあります。



■交流100V以外で使用しない



火災・感電の原因になります。



■浴室内に壁スイッチを設けない
湿気により、感電することがあります。

■配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実にを行う



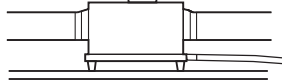
誤った配線工事は漏電、感電や火災の恐れがあります。

お願い

■高温になる場所に取り付けしないでください

製品の変形やモーターの寿命を短めます

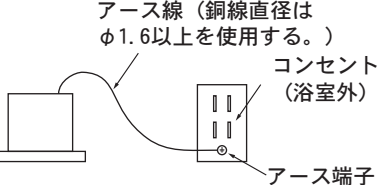
周囲温度40℃以上



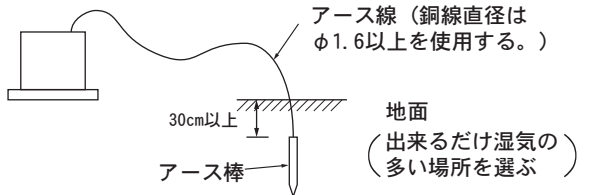
■アース工事をする場合は次のいずれかの方法で行ってください

①コンセントのアース端子にアース線を接続する場合
D種接地工事にに基づきアース工事を行ってください。
〔注意〕

ガス管や水道管、電話や避雷針のアース回路、または、漏電ブレーカーを入れた他の製品のアース回路には接続しないでください。

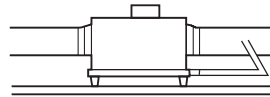


②アース棒を使用される場合



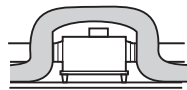
■ドレンパイプを折らないでください

結露水が流れません。

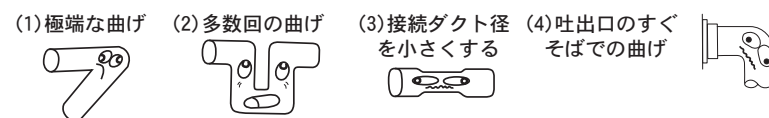


■断熱材で覆わないでください

電源の接続が不完全な場合漏電の原因になります。

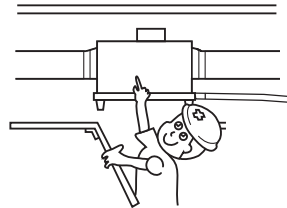


■次のような配管工事はしないでください



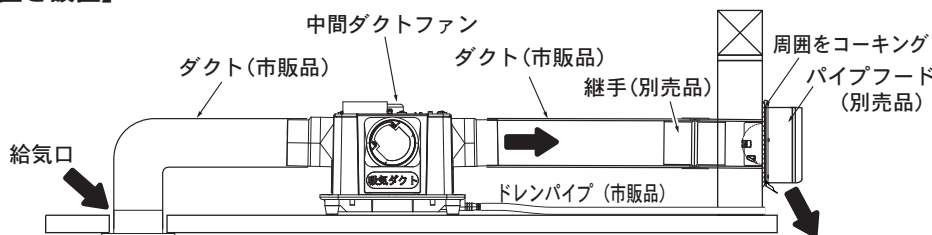
■点検口を設けてください

保守点検ができません。

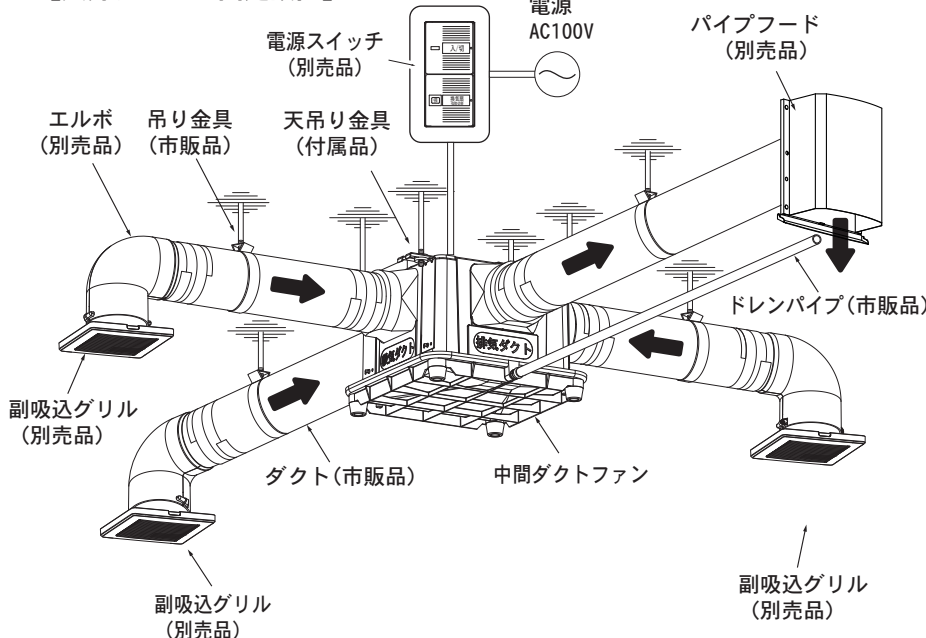


本体設置例

【床置き設置】

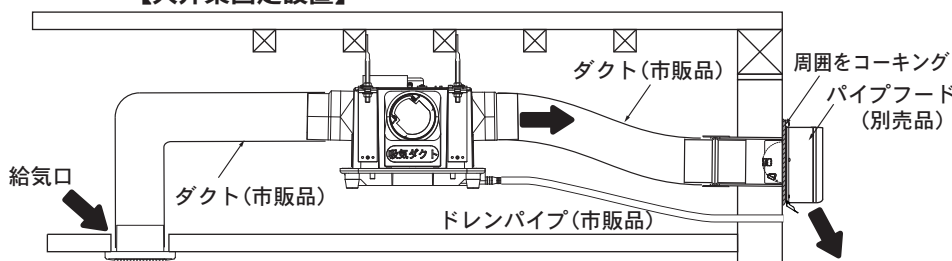


【天井アンカー固定設置】



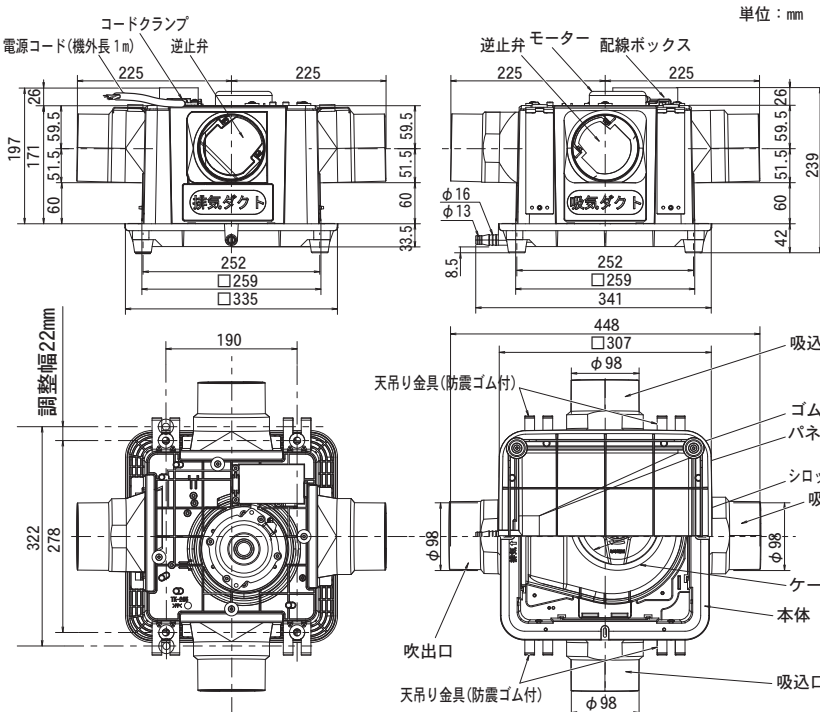
●ダクトは必ず屋外側に向かって1/100以上の下り勾配を設けてください。
●ドレンホースは排出側に向かって1/100以上の下り勾配を設けてください。

【天井梁固定設置】



各部の名前と外形寸法図

【本体】



【付属品】

- 取扱説明書
- 工事説明書
- 保証書
- 遮へい板2枚
- 天吊り金具

【別売品】

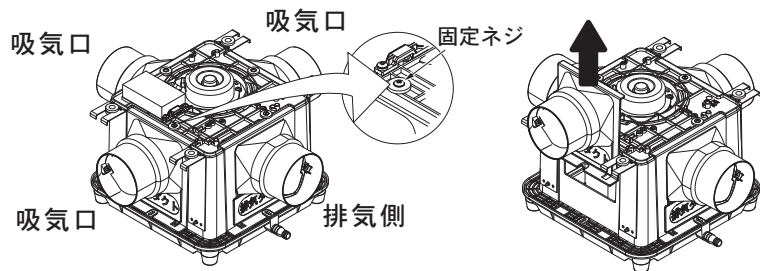
- 副吸込グリル
品番
・TSK-100MGW（ホワイト）
・TSK-100MGB（ブラウン）
- パイプフード
品番
・GFP-100E（SUS製）
・GFP-100ED（防火ダンパー付）
・WP-100（樹脂製）
■：ホワイト/K：ブラック/B：ブラウン
- 電源スイッチ
品番
・TSK-D2CR（4A）
- エルボ
品番：TSK-100LP（ブラック）
- φ100用継手
品番：TSK-100PTK

施工方法 以下の手順にしたがって施工してください

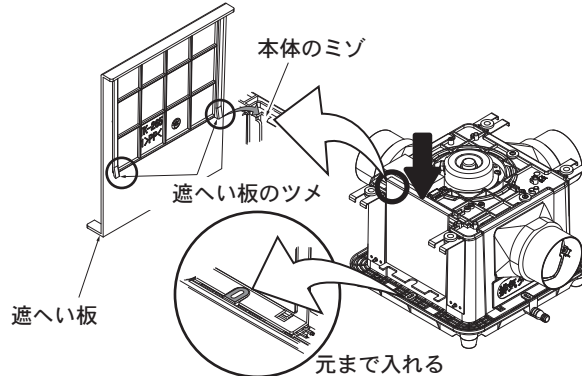
1 取り付け前の準備

- ①設置の位置により排気方向（排気側刻印）に対して吸気方向を1室換気～3室換気を決め、吸気口が必要な部分には吸気ダクト接続口を、吸気口が不要な部分には遮へい板を取り付ける。

- 1) 不要な吸気ダクト接続口の天面固定ねじを外し、吸気ダクト接続口を本体から外す。

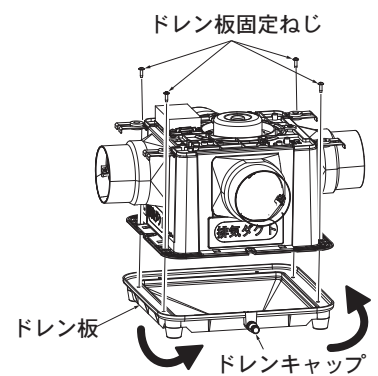


- 2) 遮へい板のツメを本体のミゾに入れ、元まで確実に挿入する。
3) 1) で外したねじで固定する。



- ②ドレン抜き方向を決定し向きの変更

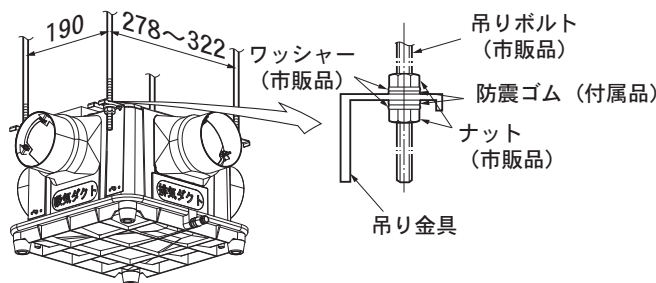
- 1) ドレン板固定ねじ4本を外す。
2) ドレン板を取りはずし、ドレン抜き方向を変更する。
3) ドレン抜き方向が決定したら、ドレン板を本体に合わせ、外した固定ねじ4本でドレン板を固定する。



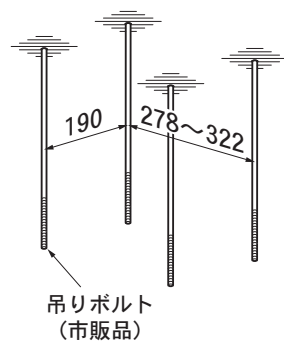
2 本体の取り付け

- ①吊り金具を使用して設置する場合

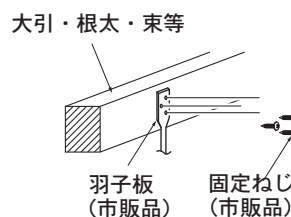
- 1) 本体の吊りボルト寸法に合わせ吊りボルト（M8～M10）を設置し、本体を吊りボルトに取り付ける。



- 【吊りボルトを使用する場合】

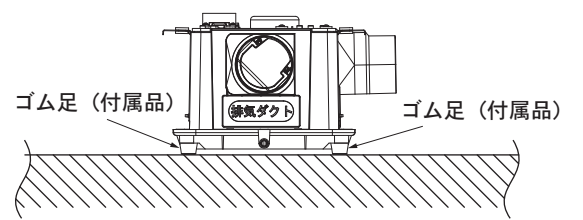


- 【羽子板を使用する場合】



- ②床置き設置する場合

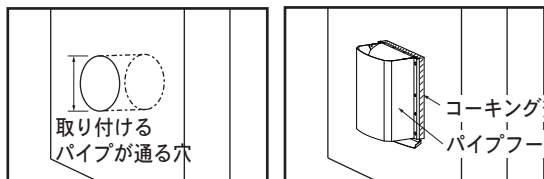
- 1) 本体を平らな所に置き、ガタツキがある場合は板等でガタツキが無いように調整する。



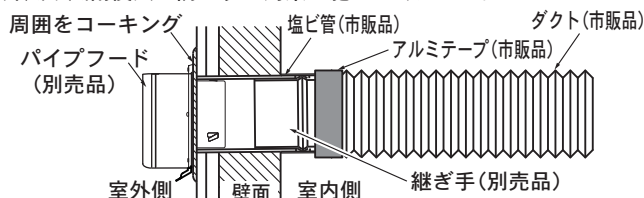
3 ダクト取り付けとドレン処理

- ①排気側パイプフードの取り付け

- 1) 壁面に通す塩ビ管の外径が通る穴をあける。
2) 開口した穴に塩ビ管を通し、回りをコーキング剤で固定する。
3) 外壁側にパイプフードを取り付ける。
4) パイプフードの外周をコーキング剤で塞ぐ。
5) 室内側の塩ビ管に継ぎ手（市販品）を差し込む。
6) 継ぎ手にダクト（市販品）を差し込み、アルミテープ（市販品）で確実に密封する。

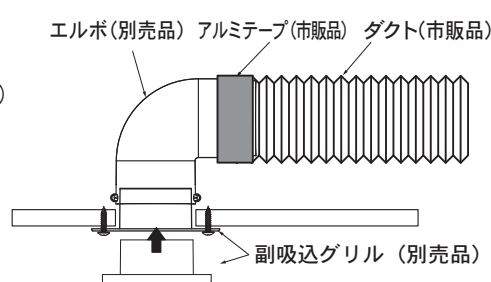
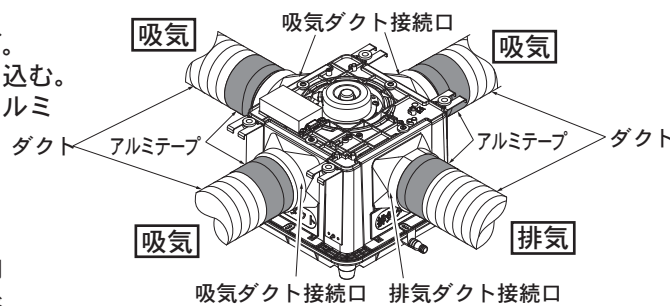


■丸形パイプフード・ベントキャップ等使用するときには、外風や風雨侵入を防止する対策を施してください。



- ②吸気ダクト接続口と副吸込グリルの接続

- 1) ダクト（市販品）をダクト接続口に差し込み、アルミテープ（市販品）で確実に密封する。



- ③ドレンパイプの接続

- 1) ドレンキャップを外し、ドレンパイプ（市販品）を接続する。

- ドレンパイプが軟質塩化ビニル管（φ12）の場合



- ドレンパイプが軟質塩化ビニル管（φ15）の場合



お願い

- ドレン抜きに接続したパイプから水が漏れないようにホースバンド（市販品）やシール材（市販品）などを使って確実に工事してください。
- パイプの端は、必ず排水可能な所まで導きドレン処理を確実にこなってください。
- ドレンパイプの端は、ドレン抜きより低位置にし、途中で水のたまるようなへこみを作らないような配管にしてください。

4 電源の接続

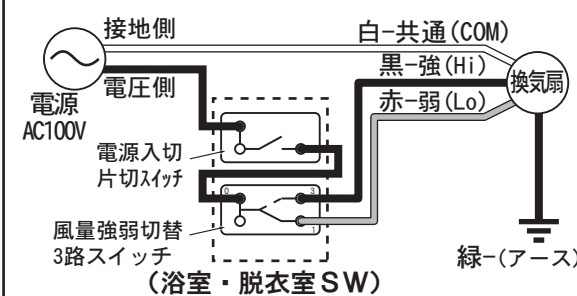
※施工には電気工事士の資格が必要です。

結線図にしたがって正しく結線する。

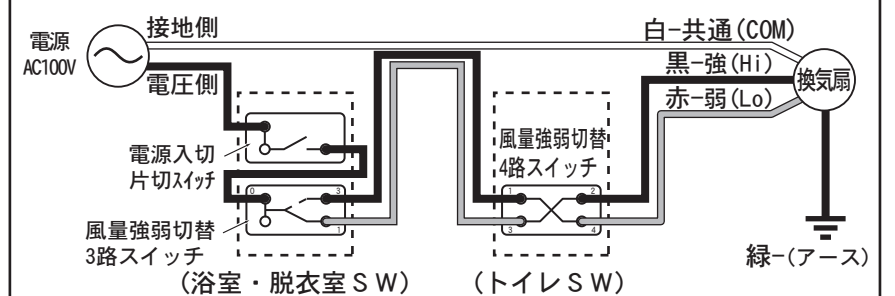
- 電源スイッチはTSK-D2CR（別売品）をご利用ください。
 - 1個の電源スイッチで2台以上を並列運転する場合はご相談ください。
- 1) 適合電線
- 電線はVVFφ1.6mmをご使用ください。
 - 適合電線以外の使用は火傷や火災の原因になります。
 - 半田あげ線は絶対に使用しないでください。不完全接触による発熱、火災の原因になります。

〈結線図〉

- 【強弱を1ヶ所で操作する場合の配線例】



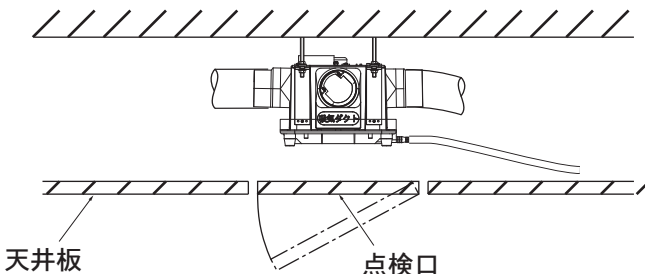
- 【強弱を2ヶ所で操作する場合の配線例】



5 天井材を張る

天井板を張り中間ダクトファンの真下に点検口（市販品450×450mm以上）を設ける。

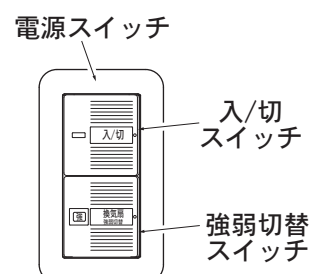
- 点検口がない場合、メンテナンスが出来ません。



6 試運転

■結線や取付に異常がないか再度確認の上、試運転をしてください。

- 異常音や振動などありませんか？



入/切スイッチ	電源スイッチ	動作
入	強	強運転
	弱	弱運転
切		停止

修理・点検等 受付窓口 ☎0120-775-191

（携帯電話からもご利用いただけます。）
※お電話番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。
（土曜・日曜・祝日と年末年始・夏期休暇を除く）
受付時間 ●午前9:00～午後5:00

TSK 換気システム

〒311-2404 茨城県潮来市水原3080
TEL 0299-67-5151 FAX 0299-67-5120
ホームページアドレス <https://www.takasu-tsk.com>
メールアドレス info@takasu-tsk.com